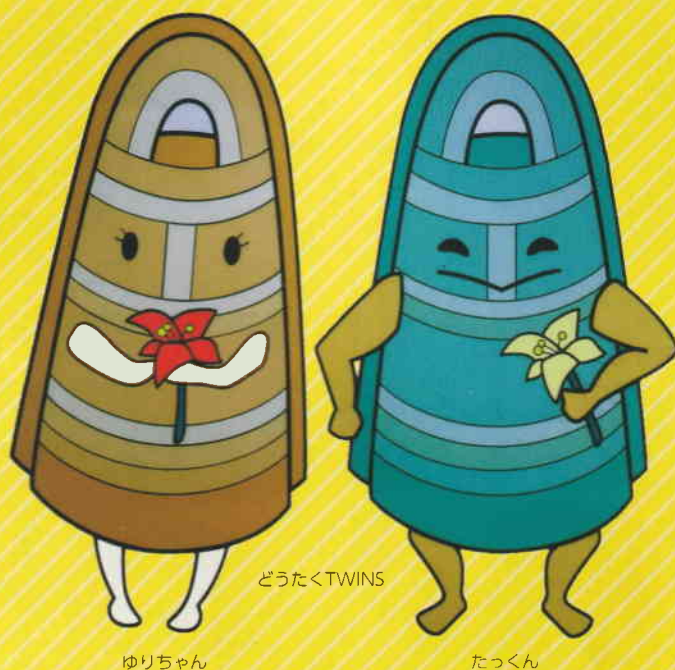


安心・安全の手引き



ゆりちゃん

どうたくTWINs

たっくん

目次

● 避難所マップ	1
● 地震編	3
● 風水害編	10
● 交通・防犯編	17
● 健康編	23
● 緊急連絡先	26

大石地区 避難所マップ

(各地区一時避難所、避難施設名)



地図の記号

	指定避難所
	自主避難所
	避難所
	指定緊急避難場所
	避難場所
	交番・駐在所

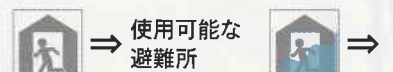
各地区一時避難所

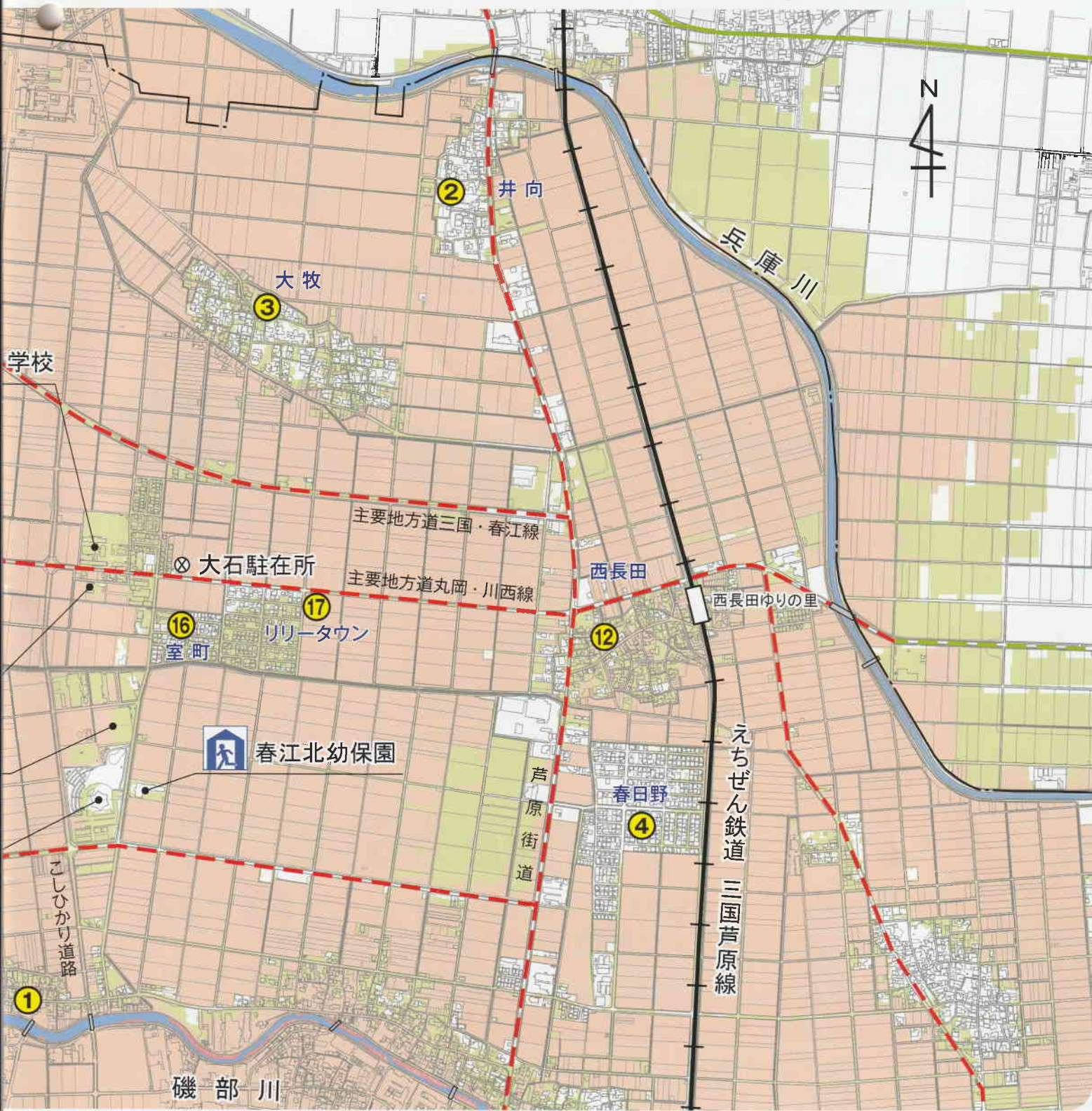
① 石 塚	石塚神社境内	⑨ 正 善	神明神社境内
② 井 向	井向集落生活改善センター	⑩ 辻	辻区ふれあい会館
③ 大 牧	大牧八幡神社境内	⑪ 取 次	取次八幡神社境内
④ 春 日 野	南公園・北公園	⑫ 西 長 田	長田神社境内
⑤ 上 小 森	小森神社境内、 大石コミュニティセンター	⑬ 姫 王	春日神社境内
⑥ 木部西方寺	紀部神社境内	⑭ 布施田新	布施田新ふれあい会館
⑦ 定 広	定広八幡神社前	⑮ 堀 越	堀越区ふれあい会館
⑧ 下 小 森	信社王神社境内	⑯ 室 町	室町公民館
		⑰ リリータウン	ふれあい会館横公園

大石小学校周辺の主な避難

施設名	
	大石小学校
	大石コミュニティセンター
	春江北幼保園
	ユリウム春江
	ゆりの里公園 ※
	春江北グラウンド

※避難所に含まれた避難場所名





所・避難場所一覧

所在地	電話番号	階数	洪水
春江町上小森5-7-1	72-0030	3	○
春江町上小森6-12	72-0002	2	○ 2階に避難
春江町中庄11-2-3	51-9622	1	○
春江町石塚21-2-3	58-0100	1	○
春江町石塚21-2-3	-	-	×
春江町中庄13-2	-	-	×

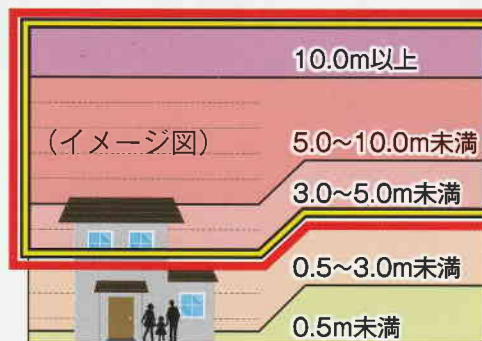
○ … 使用可能 × … 使用不可能

2階以上が
使用可能な避難所



⇒ 使用できない
避難所

浸水想定区域



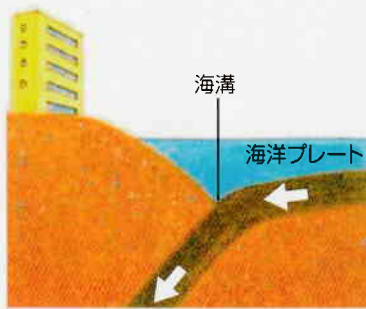
早期の立退き避難が必要な区域

浸水深が3mを越える区域

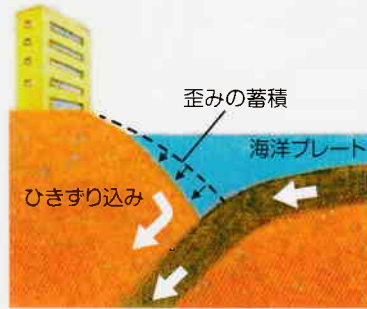
主要な道路の浸水状況

	避難可能な道路
	浸水深が0.5mまで達し、 通行が困難な道路
	浸水が0.5m以上または家屋倒壊 等氾濫想定区域や土砂災害等で通 行不能になる可能性のある道路

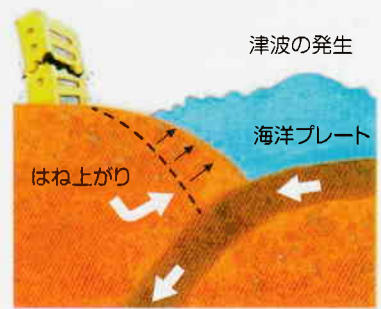
■ 地震発生のしくみ



① 海洋プレートが陸のプレートの下へ沈み込みます。



② 陸のプレートの先端部が引きずり込まれ、ひずみが蓄積します。



③ ひずみが限界に達し、陸のプレートの先端部が跳ね上がり海溝型地震が発生します。

■ マグニチュードって、震度ってな～に？

「マグニチュード」は地震そのものの大きさ（規模）を、一方、「震度」は地震が起きた時の私たちが生活している場所での揺れの強さをいいます。

地震の大きさ	マグニチュード
極微小地震	1以下
微小地震	1～3
小地震	3～5
中地震	5～7
大地震	7以上
巨大地震	8クラス



■ 震度

震度0	<ul style="list-style-type: none">・人は揺れを感じない
震度1	<ul style="list-style-type: none">・屋内で静かにしている人の中には、揺れを感じる人がいる
震度2	<ul style="list-style-type: none">・屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる・電灯などの吊りひもが左右に揺れる
震度3	<ul style="list-style-type: none">・屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる・重ねた食器が音を立てる
震度4	<ul style="list-style-type: none">・ほとんどの人が驚く・電灯などの吊り下げものは大きく揺れる
震度5弱	<ul style="list-style-type: none">・大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる・棚にある食器類や本が落ちることがある・固定していない家具が移動することがある
震度5強	<ul style="list-style-type: none">・物につかまらなると歩くことが難しい・棚にある食器類や本で落ちる物が多くなる・固定していない家具が倒れることがある・補強されていないブロック塀が崩れることがある
震度6弱	<ul style="list-style-type: none">・立っていることが困難になる・固定していない家具の大半が移動し、倒れる物もある・ドアが開かなくなることがある・耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある
震度6強	<ul style="list-style-type: none">・はわないと動くことができない。飛ばされることもある・耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる・大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山林の崩壊が発生することがある
震度7	<ul style="list-style-type: none">・耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある・耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる

■ 大きな地震が起きたらどうする?!

家の中にいるとき

まず自分の身を守る

- ・ テーブルや机の下などに隠れる
- ・ 大きな家具や窓ガラスなどから離れる



揺れがおさまったら、我が家の安全確認をする

- ・ 家族同士で声をかけ合う
- ・ 火の始末をする
- ・ プレーカーを落とす
- ・ ガラス片や転倒家具に注意して、避難可能な出口を確保する



安否確認と災害・避難情報を入手する

- ・ 離れている家族の安否確認をする
- ・ テレビやラジオで地震情報を確認する

近隣住民の安否確認と助け合い

- ・ 火災になりそうな時には、初期の消火活動をする
- ・ けが人の救護や避難困難な人の手助けをする
- ・ 一時避難場所や指定・自主避難場所に避難する

外出しているとき

スーパーや密集した市街地にいるとき

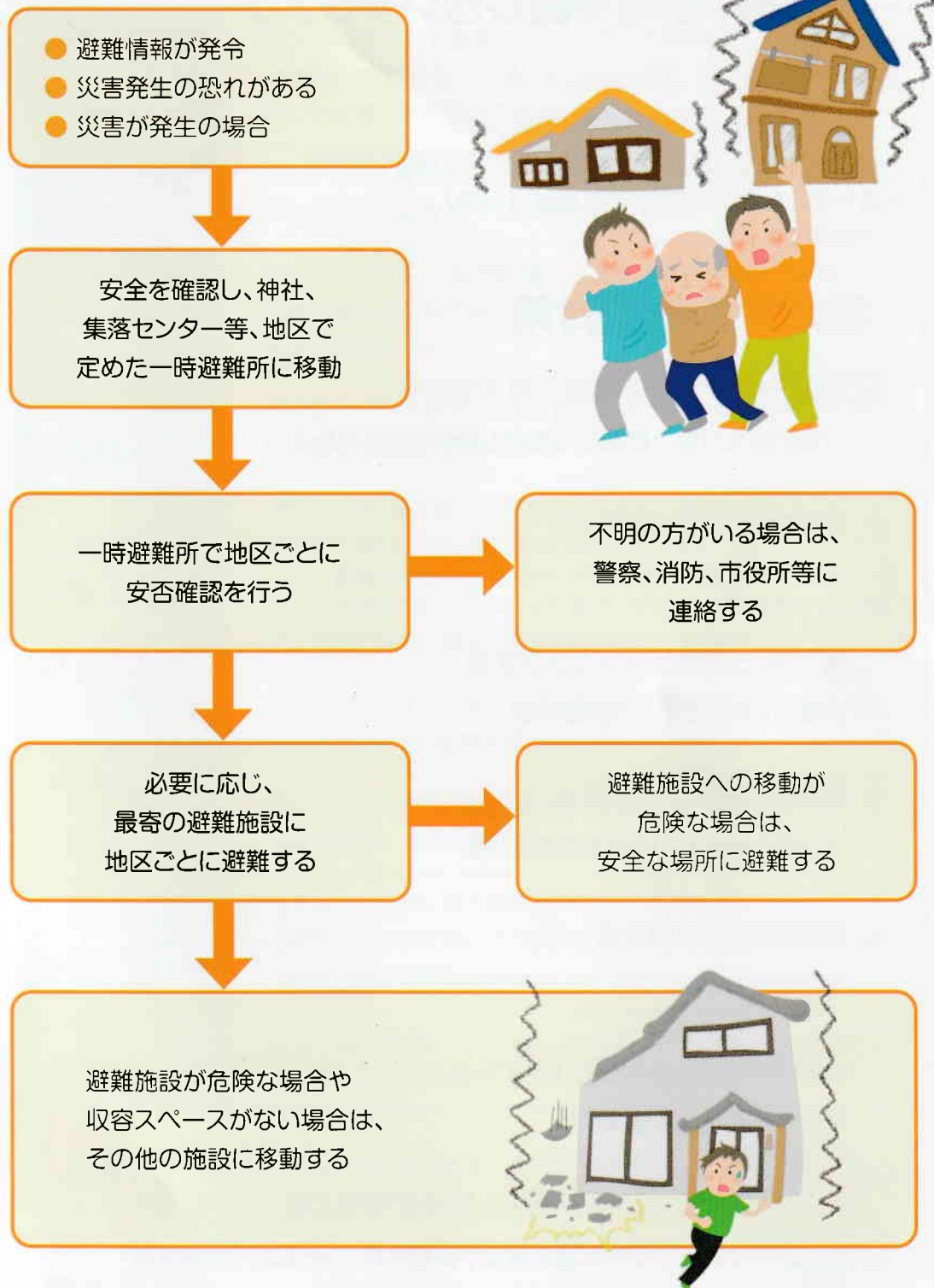
- ・ 落下、転倒物に注意する
- ・ 将棋倒しの恐れあり、誘導員の指示に従う
- ・ 停電しても慌てない、エレベーターは使わない
- ・ 建物やブロック塀に近づかない
- ・ 地域の人達と公園や広場に避難する



車を運転しているとき

- ・ 減速する
- ・ 交差点を避けて左に寄せる。 かけ崩れや倒壊の危険を避けて駐車する
- ・ カーラジオなどで地震情報を聞く
- ・ エンジン进行を止める
- ・ キーを付けたまま、ドアはロックしないで現地の人々と行動を共にする

■ 避難行動について



■ 自助、共助で守ろう命 家庭・地域で話し合みましょう

災害による被害をできるだけ少なくするためには

- 一人ひとりが自ら取り組む「自助」
- 地域や身近にいる人同士が助け合って取り組む「共助」
- 国や地方公共団体などが取り組む「公助」が重要です



■ 我が家の地震対策

家族一人ひとりの役割分担を決める

日常の防災対策の役割と災害発生時の役割を決める

危険箇所をチェックする

家の内外に危険箇所がないかどうかチェックする

非常持ち出し品をチェックする

必要品が揃っているか確認する



防災器具をチェックする

消火器や救急箱の置き場を確認する

連絡方法を確認する

家族が離ればなれになったときの連絡方法を話し合う

避難場所と避難経路を確認する

地域の避難場所を確認する



家具の転倒防止や落下を防止する対策をとる

重い家具や背高い家具は固定金具や耐震粘着マットなどで対策する

■ 地域の地震対策

「共助」が支える地域の安全
地域の協働が命を守る

ご近所と協力し救出しましょう

早期の救出が人命を救う



ブロック塀・石垣の強度を確認しましょう

避難経路の安全確認

災害時要支援者を把握し支えましょう

体が不自由等で移動が困難な人を支え合う



自主防災組織作りを進めましょう

避難生活で支えあいましょう

地域で防災訓練を行いましょう

普段の備えが大切



■安全を確保し、津波情報を確認しよう



津波警報

大津波警報	予想される津波の高さが3mを超える場合 ただちに高台や鉄筋コンクリートの建物へ（3階以上）
津波警報	予想される津波の高さが1mを超え3m以下の場合 ただちに高台や鉄筋コンクリートの建物へ
津波注意報	予想される津波の高さが20cm以上1m以下の場合 海岸から離れる

- * 避難は「原則」徒歩で
- * 川沿いを避ける



■ 台風と大雨

台風が近づく前に

- 風で飛ばされる恐れのあるゴミ箱・看板・立て札などは家の中に入れる
- 物干竿・植木鉢・ベランダの物は屋内に入れるかロープで固定する
- 雨戸を閉める。雨戸のないガラス窓は布テープなどで補強する

台風が近づいたら

- 台風情報に注意し、進路に応じた対応をする
- 停電に備えて、携帯ラジオ、懐中電灯、予備の電池を用意する
- カーテンを引いて、窓ガラスが割れても室内に飛び散らないようにする
- かなづち、のこぎり、ペンチ、針金、板など補強の資材を準備する
- 非常持ち出し品を準備する
- 断水に備え水を確保する
- むやみに外出しない



台風が直撃しているとき

- 建物内で通り過ぎるのを待つ
- 河川や用水路の見回りはやめる

流れている水に近づかない

- 河川や用水路の水があふれ、その周辺にも激しい水の流れることがある
- マンホールや用水路のフタが開いているのに気づかず落ちるケースがある



風の強さと吹き方

やや強い風 平均風速 10～15m/秒	<ul style="list-style-type: none"> • 風に向かって歩きにくくなる • 傘がさせない
強い風 平均風速 15～20m/秒	<ul style="list-style-type: none"> • 風に向かって歩けない • 高速道路での運転が困難
非常に強い風 平均風速 20～25m/秒	<ul style="list-style-type: none"> • しっかり身体を確保しないと転倒する • 車の運転は危険
非常に強い風 平均風速 25～30m/秒	<ul style="list-style-type: none"> • 立ってられない。屋外の行動は危険 • 木が倒れたり、ブロック塀が壊れる
猛烈な風 平均風速 30m/秒以上	<ul style="list-style-type: none"> • 屋根が飛ばされたり、木造住宅の全壊が起ころ始める

雨の強さと降り方

やや強い雨 10～20mm/時間	<ul style="list-style-type: none"> • ザーザーと降る。地面一面に水たまりができる
強い雨 20～30mm/時間	<ul style="list-style-type: none"> • 傘をさしていてもぬれる • 側溝や下水、小さな川があふれる
激しい雨 30～50mm/時間	<ul style="list-style-type: none"> • バケツをひっくり返したように降る • 道路が川のようになる
非常に激しい雨 50～80mm/時間	<ul style="list-style-type: none"> • 傘は全く役に立たなくなる • 車の運転は危険
猛烈な雨 80mm以上/時間	<ul style="list-style-type: none"> • 大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要

避難行動

警戒レベル	行 動
5	命の危険、ただちに安全確保（緊急安全確保）
4	危険な場所から全員避難（避難指示）
3	危険な場所から高齢者や要介護者等は避難（高齢者等避難）
2	ハザードマップなどで避難行動を確認
1	災害への心構えを高める

*外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう

*「避難」とは「難」を「避」けることです。つまり安全を確保することです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません

■ 局地的集中豪雨・豪雪

ゲリラ豪雨の予兆

- ・ 真っ黒い雲が近づく
- ・ 周囲が急に暗くなる
- ・ 雷鳴が聞こえる
- ・ 雷光が見える
- ・ 急にヒヤッと冷たい空気が吹き出す
- ・ 大粒の雨やひょうが降り始める



記録的短時間 大雨情報発表回数

年	発表回数
2013年	77回
2014年	53回
2015年	38回
2016年	58回
2017年	109回
2018年	123回
2019年	96回
2020年	109回

資料：気象庁

豪雨対策

- ・ 大雨洪水警報が発表された場合は、氾濫の危険性のある河川には近づかない
- ・ ライフラインが停止した場合を考え、非常用の持ち出し袋を準備しておく

日本は世界一の豪雪国!!

地点	最深積雪記録(cm)	起日	備考
福井	213	1963年1月31日	豪雪地帯
大野	262	1981年1月15日	特別豪雪地帯
今庄	244	2011年1月30日	//
敦賀	196	1981年1月15日	豪雪地帯
酸ヶ湯(青森)	566	2013年2月26日	特別豪雪地帯
肘折(山形)	415	2013年2月25日	//

資料：気象庁

雪下ろしを行う際の注意点

- ・ 建物がどの程度の雪に耐えられるか把握する
- ・ 命綱、ヘルメットを着用し、長靴は荒縄などで滑り止めする
- ・ はしごの足元、頭部を固定する
- ・ 軒下での作業は屋根からの落雪に注意する
- ・ 作業は2人以上で行う。やむを得ず1人の時は、家族や近所に声を掛ける
- ・ アルミ製のスコップ、スノーダンプなど軽くて雪が付きにくい道具を使う
- ・ 無理せず、こまめに休憩、水分を取りながら作業する
- ・ 瓦の雪止めより先で作業しない



■ 竜巻

竜巻の発生源は「積乱雲」です。「雷鳴が聞こえる」「かなとこ雲が広がっている」「真っ黒な雲が近づく」「冷たい風が吹き出す」といった現象は遠くに竜巻があり、近づく可能性があります



▲かなとこ雲

竜巻の特徴

- 竜巻は夜間より昼間に多く確認されている
- 竜巻の発生は7月から11月にかけて多い傾向がある
- 発達した積乱雲「スーパーセル」は、強雨やひょうをもたらすことがある
- 竜巻の移動スピードは時速90kmを記録したこともある
- 日本の竜巻は数分～30分ほどで収まるものが多い

竜巻から避難する

- 予報を確認し、外出を控えるなどして身を守る
- 自宅にいる時は、窓が割れないように雨戸を閉め、トイレや浴室など、風通しの悪い場所へ避難しよう
- 車を運転しているときは、交通の邪魔にならない場所に駐車し、ただちに頑丈な建物内へ避難しよう



■ 非常用持ち出し袋

避難の時に携行するもの

① 身につけるもの

- ヘルメットまたは帽子
- 手袋
- 厚底の靴
- マスク



② リュックに入れて持ち出すもの

- 飲料水 (500ml 家族各人1本ずつ)
- 携行食 (アルファ米、乾パン、缶詰、調味料など)
- 懐中電灯・乾電池・携帯電話・現金
保険証・携帯ラジオ・ティッシュ
- タオル・下着・靴下・衛生用品・生理用品
常備薬・絆創膏・お薬手帳



[高齢者がいる]

- 高齢者用おむつ・高齢者用食料 (柔らかい物)
老眼鏡・入れ歯洗浄液

[乳・幼児がいる]

- おむつセット・ミルクセット・離乳食セット
おんぶひも・綿棒・ガーゼ

避難所などで必要になるもの

- 紙皿・紙コップ・スプーン・はし・缶切り・栓抜き
ナイフ・ラップ
- 非常食 (アルファ米・缶詰パン・おかず系缶詰)
筆記具・メモ紙・着替え
- タオル・毛布・座布団・洗面用具
- 体温計・消毒液・石けん・ウエットティッシュ・ビニール袋



自宅に備え災害後に役立つもの

- 飲料水 (1人1日3ℓ×7日分×家族分)・食料 (7日分程度)
- カセットコンロ・使い捨てカイロ・ほうき・ちり取り
スリッパ・スコップ
- バール・ジャッキ・のこぎり・ブルーシート・PPバンド



最大10伝言
48時間保管

■ 災害用伝言ダイヤル171の使い方

被災時に電話がつながりにくい状況でも、被災地の方とメッセージをやりとりができる声の伝言板サービスです

固定電話で録音・再生ができます。携帯電話では録音・再生できません

伝言の録音方法

1 7 1 をダイヤル

▽ ガイダンスが流れます

1 をダイヤル

▽ ガイダンスが流れます

× × × × - × × - × × × ×

被災地の方の自宅の電話番号を
市外局番からダイヤルしてください

▽ ガイダンスが流れます

1 # をダイヤル

録音
(30秒以内でお話ください)

9 # をダイヤル

▽ ガイダンスが流れます



伝言の再生方法

1 7 1 をダイヤル

▽ ガイダンスが流れます

2 をダイヤル

▽ ガイダンスが流れます

× × × × - × × - × × × ×

被災地の方の自宅の電話番号を
市外局番からダイヤルしてください

▽ ガイダンスが流れます

1 # をダイヤル

再生

9 # をダイヤル

▽ ガイダンスが流れます



■近年の大きな自然災害

2011年	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県北部。震度6強を記録。家の倒壊や土砂崩れの被害 ・東日本大震災 (国内観測史上最大の地震) M9.0、震度7 戦後最大の国難に直面した (死者・不明者22,199人) ・西日本各地に大雨。特に奈良県南部・和歌山県で大雨 (死者・不明者92人)
2013年	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県四万十市で41.0度を観測。各地で熱中症が多発 ・伊豆大島で大雨による土石流が発生 (死者・不明者39人)
2014年	<ul style="list-style-type: none"> ・広島市にて大規模な土砂災害が発生 (死者74人) ・御嶽山が突然噴火し、登山客が巻き込まれた (死者57人)
2016年	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本・大分県で4月14日に前震 (M6.5)、4月16日に本震 (M7.3) を観測した (死者273人) ・台風および北海道地方に停滞した前線による大雨により農産物への甚大な被害 (死者25人)
2017年	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県と大分県で集中豪雨 (死者・不明者42人)
2018年	<ul style="list-style-type: none"> ・西日本豪雨、広島・岡山・愛媛県に甚大な被害 (死者263人・不明者8人) 水害による死者100人超えは平成で初めて ・熊谷市で最高気温記録を更新 (41.1度)、下呂・美濃・青梅・名古屋市で40度超え ・北海道胆振東部で震度7。発電所が緊急停止し、ブラックアウトにより全道で295万戸が停電
2019年	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎から佐賀・福岡県までの広い範囲が線状降水帯による集中豪雨が発生。各地点で観測史上1位の記録を更新 ・関東上陸時の台風としては過去最強クラス (死者9人) ・関東・甲信越・東北地方で記録的な大雨 (死者105人)
2020年	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本県を中心に九州や中部地方などで豪雨 (死者82人)



風の強さと吹き方

やや強い風 平均風速 10～15m/秒	<ul style="list-style-type: none"> 風に向かって歩きにくくなる 傘がさせない
強い風 平均風速 15～20m/秒	<ul style="list-style-type: none"> 風に向かって歩けない 高速道路での運転が困難
非常に強い風 平均風速 20～25m/秒	<ul style="list-style-type: none"> しっかり身体を確保しないと転倒する 車の運転は危険
非常に強い風 平均風速 25～30m/秒	<ul style="list-style-type: none"> 立ってられない。屋外の行動は危険 木が倒れたり、ブロック塀が壊れる
猛烈な風 平均風速 30m/秒以上	<ul style="list-style-type: none"> 屋根が飛ばされたり、木造住宅の全壊が起り始める

雨の強さと降り方

やや強い雨 10～20mm/時間	<ul style="list-style-type: none"> ザーザーと降る。地面一面に水たまりができる
強い雨 20～30mm/時間	<ul style="list-style-type: none"> 傘をさしていてもぬれる 側溝や下水、小さな川があふれる
激しい雨 30～50mm/時間	<ul style="list-style-type: none"> バケツをひっくり返したように降る 道路が川のようになる
非常に激しい雨 50～80mm/時間	<ul style="list-style-type: none"> 傘は全く役に立たなくなる 車の運転は危険
猛烈な雨 80mm以上/時間	<ul style="list-style-type: none"> 大規模な災害の発生するおそれ強く、厳重な警戒が必要

避難行動

警戒レベル	行 動
5	命の危険、ただちに安全確保（緊急安全確保）
4	危険な場所から全員避難（避難指示）
3	危険な場所から高齢者や要介護者等は避難（高齢者等避難）
2	ハザードマップなどで避難行動を確認
1	災害への心構えを高める

*外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう

*「避難」とは「難」を「避」けることです。つまり安全を確保することです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません

■ 詐欺師はあなたを狙っている

高齢者を狙った特殊詐欺・振り込め詐欺が増加し、社会問題化しています。「自分や家族はだまされないので大丈夫」と過信せずに、対策を検討しておきましょう

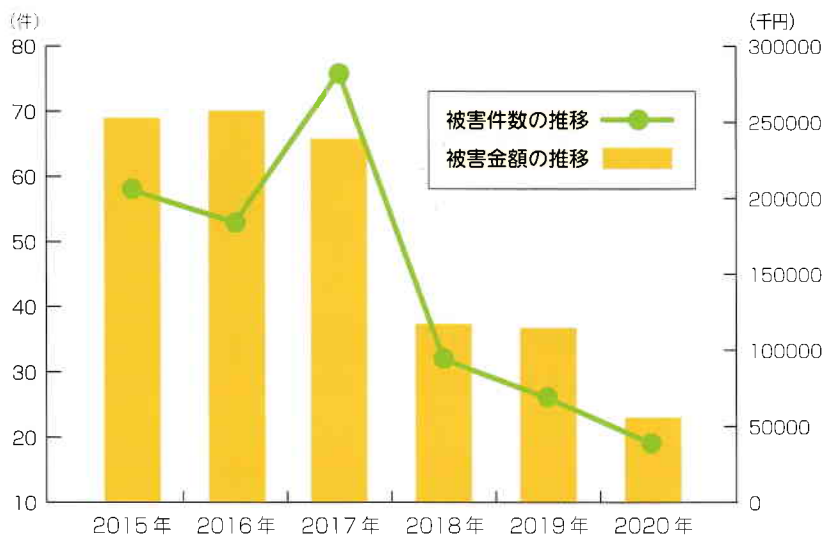
福井県における特殊詐欺の被害状況

単位：円

年	被害件数	被害金額
2015年	58	252,840,000
2016年	53	257,750,000
2017年	76	239,240,000
2018年	32	117,300,000
2019年	26	114,680,000
2020年	19	55,755,000



資料：福井県警察



特殊詐欺に遭わないために

- ・「自分だけは大丈夫」という思い込みを捨てる
- ・留守番電話に設定しておく
- ・振り込め詐欺でよく使われる口実を理解しておく
- ・本人に確認する
- ・振り込む前に誰かに相談する

2020年1月1日から特殊詐欺の手口として分類された10種類の詐欺は次の通りです。

① オレオレ詐欺

親族を装い、「会社の小切手を紛失してしまった」「会社の金を使い込んでしまった」などと電話で話して現金を振り込ませる詐欺



② 預貯金詐欺

警官や税務署などを装い、「口座が悪用されている、暗証番号を変更した方がいい」「すぐキャッシュカードの交換が必要」「こちらで手続きするのでカードを取りに行く」と電話で話し、暗証番号を聞き出し、キャッシュカードをだまし取る詐欺

③ 架空料金請求詐欺

はがきやメールで、有料サイトの利用料金などの架空の料金請求を行い、「すぐに払わなければ裁判になる」などの脅し文句で現金を振り込ませる詐欺

④ 還付金詐欺

市役所職員などを装い、医療費、税金、保険料について「還付金があるのですぐに手続きを」などと話して、ATMの口座間送金を利用して振り込みをさせる詐欺



⑤ 融資保証金詐欺

実際には融資しないにもかかわらず、簡単に融資が受けられると信じ込ませ、「保証金が必要です」などと話して現金を振り込ませる詐欺

その他に

⑥ 金融商品詐欺

⑦ ギャンブル詐欺

⑧ 交際あっせん詐欺

⑨ その他特殊詐欺

⑩ キャッシュカード詐欺(窃盗)

があります



■ 悪徳商法被害

会員権商法	リゾートクラブ会員権やゴルフクラブ会員権を「将来値上がりする」とか「有利な利殖」を口実に勧誘。後で顧客から買い戻しや転売の話を受けても応じない
ねずみ講	金銭、有価証券等の配当組織で、先に加わった者が、後に加わった者から金銭を受け取るという配当組織
現物まがい商法	金やダイヤモンドなどの商品売りつけて、それを業者が一定期間預かり、利子を付けて返すという商法。業者が商品をもっているか疑わしい
原野商法	将来値上がりは確実と偽り、価値のない山林などを時価の何十倍もの高値で売りつける
資格商法	「講座を受ければ国家試験免除」と偽る。電話勧誘が多い契約取り消しの申し出に応じない業者も多い
SF(催眠)商法	安売りや講習会の名目で人を集め、閉め切った会場で日用雑貨を無料で配り、最後に高額商品売りつける
関連(霊感)商法	「先祖のたたりで不幸になる」等と、不幸や不安につけ込み高額な壺、数珠、印鑑等を買わせる
点検商法	「ふとんにダニがいる」「消火器の点検に来た」などとだまして代替品を高く売りつける
内職商法	宛名書き、軍手、靴下の製造など「自宅で高収入」が得られると勧誘し、材料や機械を売りつける。仕事をしても収入は得られず、投資が無駄になる
先物取引商法	国内・海外市場の商品取引。いったん契約すると取引をやめずに次々お金を出させ、大損に導く

その他に、マルチ・マルチまがい商法、ネガティブオプション、キャッチセールス、アポイントメントセールス、福祉商法、見本工事商法、就職(求人)商法などの悪徳商法が横行しています



■ ストーカー等迷惑行為対策

ストーカー行為の具体的な例

① つきまとい、待ち伏せ、押し掛け

⇒ 車などを利用して安全に自宅まで帰るようにしましょう

② 面会や交際の要求

⇒ しつこい面会などの要求は、必ずはっきりと拒否しましょう

③ 無言電話や連続した電話、ファックス

⇒ 直接的な被害がない場合は、相手に警察へ訴えることをしっかりと伝えましょう

④ 名誉を傷つける

⇒ 中傷内容や中傷するビラなどは全て保存しておきましょう

⑤ 監視していると告げる行為

⇒ 厚手のカーテンを取り付けて外部から中の様子が見えないようにしましょう

⑥ 乱暴な言動

⇒ 早急に警察に連絡し相談しましょう

⑦ 汚物など不快な物の送付、性的しゅう恥心の侵害

⇒ 不審な贈り物が届いたり、
性的しゅう恥心の侵害を
受けた場合は警察に相談
しましょう



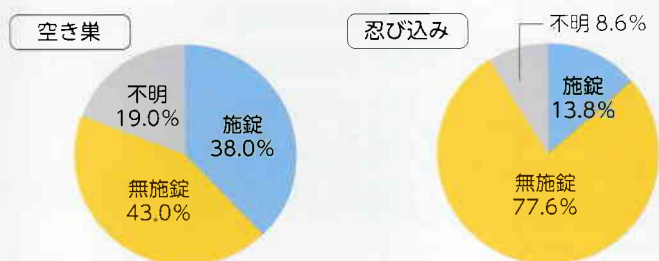
盗難

福井県における侵入犯罪の発生状況

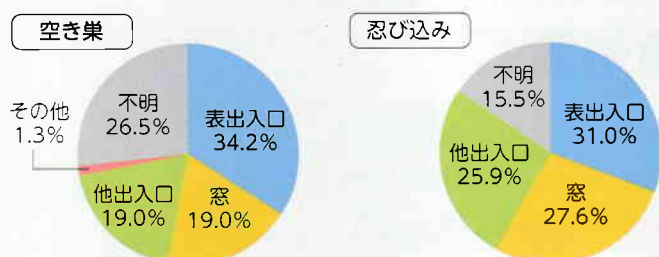
	用語説明	件数
空き巣	留守にしている住宅に侵入して金品を盗むこと	79
忍び込み	家の人が就寝している住宅に侵入して金品を盗むこと	58
その他侵入盗	金品を盗むなどの目的で住居などに侵入すること	62

資料：福井県警察（2019年）

① 施錠の有無（戸締まりをしていたかどうかの状況）



② 泥棒はどこから侵入してきたか



福井県内における 自転車盗難発生状況

盗難件数	477件
施錠	105件
無施錠	372件

資料：福井県警察（2019年）

自転車盗難対策

- 自転車は短時間でも路上などに放置しないで駐輪場などを利用する
- わずかな時間でも自転車から離れるときは必ず鍵を掛ける
- 鍵は二重に掛ける
- 見やすいところに住所と氏名を書いておく
- 防犯登録をする

■ 熱中症とは？

熱中症とは体温が上がり、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温の調節機能が働かなくなったりして、体温の上昇やめまい、けいれん、頭痛などの様々な症状を起こす病気のことです

救急搬送人員と死亡者の推移

年	搬送者数	死亡者数
2014	40,048	55
2015	52,948	102
2016	47,624	58
2017	49,583	46
2018	92,710	159
2019	66,869	118
2020	64,869	112

資料：消防庁

熱中症を予防するには

- こまめに水分補給する
- エアコン・扇風機を上手に使用する
- シャワーやタオルで身体を冷やす
- 暑いときは無理をしない
- 涼しい服装にする。外出時には日傘、帽子を着用する
- 部屋の風通しを良くする
- 緊急時、困ったときの連絡先を確認する



■ 熱中症の応急処置

- 涼しい環境に移す、脱衣と冷却、水分と塩分を補給する
- 熱中症を疑う症状があり、意識がない、または呼びかけに対する返事がおかしい場合は、すぐに救急車を呼びましょう

I 度：現場での応急処置で対応できる軽症

立ちくらみ、筋肉痛、筋肉の硬直、大量の発汗

II 度：病院への搬送を必要とする中等症

頭痛、気分の不快、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感

III 度：入院して集中治療の必要性のある重症

意識障害、けいれん、手足の運動障害、高体温



■「新しい生活様式」 「うつさない! うつらない!」

1人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本

- ①身体的距離の確保
 - ・人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける
- ②マスクの着用
 - ・会話をする際は、可能な限り真正面を避ける
- ③手洗いの励行
 - ・家に帰ったらまず手や顔を洗う



移動に関する感染対策

- ・感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は避ける
- ・発症したときのため、接触確認アプリ(COCoA)を活用する
- ・地域の感染状況に注意する

日常生活を営む上での基本的生活様式

- ・まめに手洗い・手指消毒
- ・こまめに換気
- ・「3密」の回避（密集、密接、密閉）

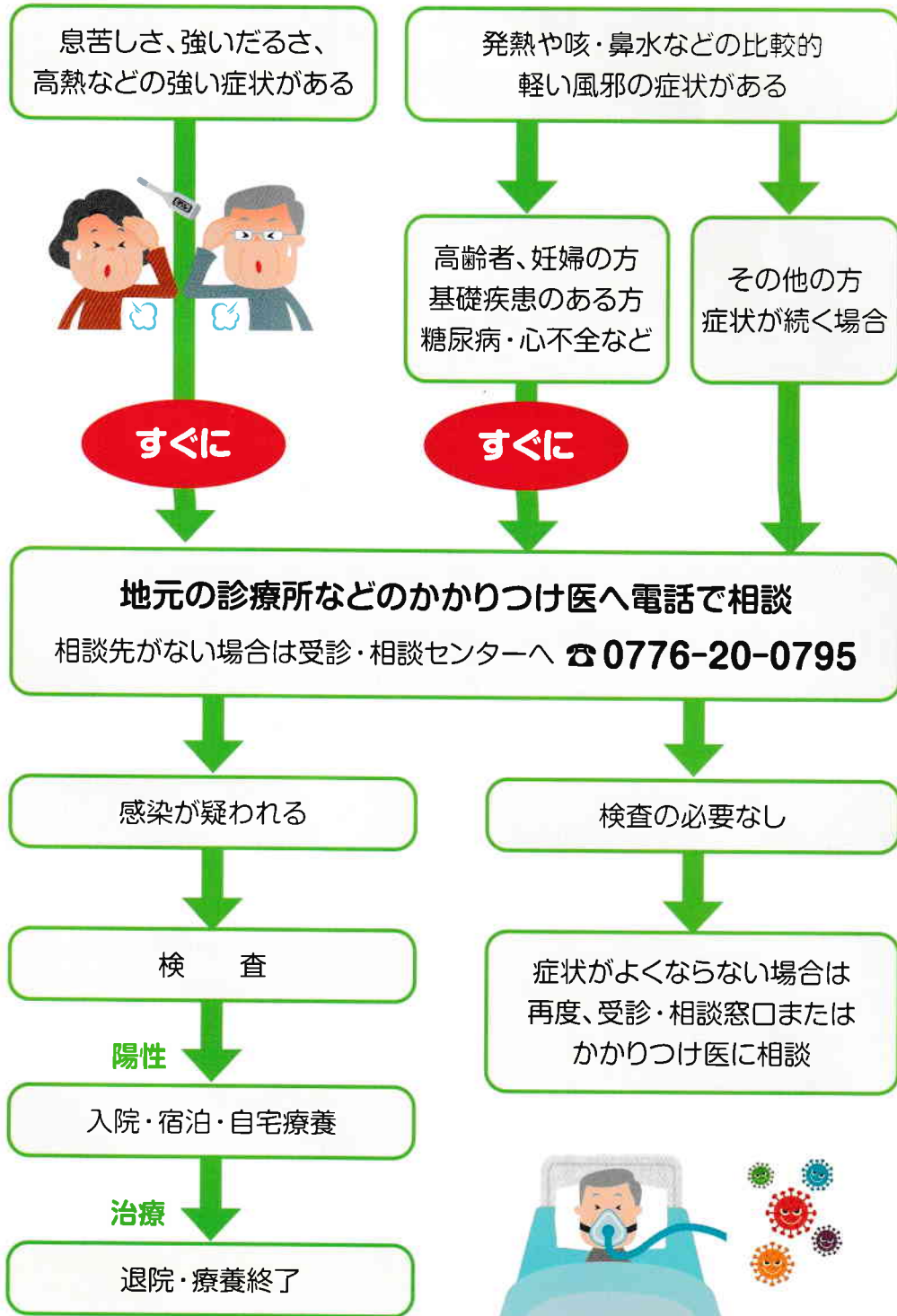


日常生活の各場面別生活様式

- ・買い物は一人または少人数で
- ・通販も利用する
- ・レジに並ぶときは、前後にスペース
- ・持ち帰りや出前、デリバリーも
- ・大皿は避けて、料理は個々に
- ・狭い部屋での長居は無用
- ・歌や応援は、十分な距離かオンライン
- ・料理に集中、話は控えめに



■ 新型コロナウイルスに感染したと思ったら





緊急連絡先

坂井市役所	66-1500
坂井市役所春江支所	51-1100
大石コミュニティーセンター	72-0002
坂井警察署	66-0110
大石駐在所	72-0110
嶺北消防組合消防本部	51-0119
電気 北陸電力	0120-776-453
ガス 福井県 LP ガス協会	34-3930
水道 坂井市役所上下水道課	50-3130
電話 NTT 西日本	20-9332

まだまだ役立つ! 3ケタ番号サービス

110番	警察への事件・事故の急報
119番	火事・救助・救急
118番	海上の事件・事故の急報
144番	迷惑電話お断りサービス
184番	非通知設定
186番	番号通知設定
188番	消費者ほっとライン(有料)
189番	児童相談所(有料)

氏名・名称	電話番号

2021年4月発行

大石地区まちづくり協議会 安心・安全部会
(大石コミュニティセンター内)

〒919-0405 坂井市春江町上小森6-12